

保存協議会委員募集！ ～保存協議会視察研修のお知らせ～

毎年、保存協議会委員が実施している他地区視察研修ですが、今年の行先と日程が決まりました。

視察研修では、伝建地区の見学や、住民団体同士の意見交換等行います。興味のある方は、この機会にぜひ保存協議会の委員になってみてはいかがでしょうか。

委員に興味のある方は各地区の会長、もしくは事務局(TEL:64-1128)まで

日程：令和元年11月20日(水)

場所：美馬市脇町南町伝統的建造物群保存地区

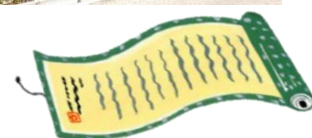
※現在委員でない方で、今回の視察研修を希望する

場合は10月中頃まで事務局へご相談下さい！

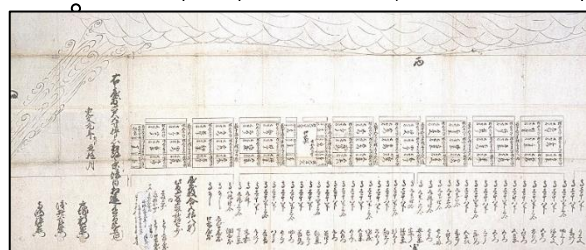
委員の皆様には別途案内をお送りします。



～湯浅の歴史について学ぼう～ 第6回



新屋敷の開発
いわゆる戦国時代ごろまでに浜町まで開発された湯浅の町は、江戸時代に入ると、すでに手狭になっていました。そこで、寛文元年(1661)、さらに海浜を開発し新しく宅地を広げました。それが、新屋敷です。東西に通る小路をよく見てみると、新屋敷から海側に向かう小路は、浜町側の小路より広くまっすぐであり、また浜町側の小路と食い違う所がほとんどであることがわかります。新屋敷は海に出ることを意識した町のつくりであり、海側と浜町側では町の成立の過程が異なることの証拠です。新屋敷の町立てにあわせて、町の両端に、中町から漁業の神様である恵比須神社が移されてきたと言われています。



「在田郡湯浅浜丑ノ新屋敷絵図」

湯浅伝建地区保存協議会

皆様に瓦版をより身近に感じてもらうために、まちなみ瓦版の記事を募集しています！ご意見・ご要望などございましたら、右記のまちなみ瓦版編集委員まで連絡をお願いします。

■ホームページ <http://www.eonet.ne.jp/~denken-yuasa>

編集委員

半邊 宗五

妻木 良三

道津 節子

楠山 吉雄

油谷 太一



まちなみ瓦版

■令和 元年10月 1日

■第 47 号

■発行：湯浅伝建地区保存協議会

■発行責任者：木下 智之

ゆあさ行灯
フェスティバル
実行委員会

伝建地区ライトアップ

ゆあさ行灯

フェスティバル



湯浅まつりの9月14日(土)から16日(月・祝)の3日間の日程で「伝建地区ライトアップ ゆあさ行灯フェスティバル」が開催され、台風の時期にもかかわらず、三日間良い天候に恵まれました。

秋の心地よい夕暮れ時から、軒下に並んだ行灯のやわらかい光が町を彩り、多くの人で大変賑わいました。太田久助吟製の「にしぐら」では、子供たちの思いがこめられた作品が展示され、親子で写真を撮る姿が見られました。アトラクションでは、行灯イベントでは恒例になっている虚無僧行列やお茶会などといった催し物が多くの人たちを楽しませてくれました。



北町通り



甚風呂の東庭



にしぐら

子供の部



虚無僧行列

平成30年度保存修理事業のご報告

平成30年度として、以下の保存修理事業が実施されました。
工事内容を紹介しますので、建物の改修などを検討されている方は、参考にしてください。

藪野家住宅主屋修理工事（鍛冶町）



- 【工事内容】
- ・屋根瓦の葺替え
 - ・板張替及び、痕跡に基つき正面は黒、南面は白の漆喰塗りで復原
 - ・玄関建具の復原

加納家辰巳蔵（職人蔵）修理工事（北町）



- 【工事内容】
- ・屋根瓦一部葺替え
 - ・外壁トタン撤去の上、板張り及び、漆喰塗りで復原
 - ・木製建具の復原

松下家住宅主屋（離れ棟）修理工事（北町）



- 【工事内容】
- ・屋根瓦葺替え
 - ・外壁トタン撤去の上、板張り（外壁の漆喰塗り等次年度完成予定）

花野家住宅主屋修理工事（中町）



- 【工事内容】
- ・屋根瓦の葺替え
 - ・側面の外壁トタン撤去の上、板張り
 - ・正面を痕跡に基づき板張替え及び、漆喰塗りで復原

報告

まちなみ整備部会 報告

日時：令和元年8月8日（木） 場所：北の町老人憩の家 1階

議題：まちなみの景観について



総会で話のありました信号や道路整備やまちなみの景観について話をし、以下の様な意見がでました。今回の意見は、今後も部会内で継続的に協議し、方針等検討していきます。

《空き家》

伝建で修理しても空き家のままということになると、活気は無いし、空き家は景観的にも良くない。食べるところを案内するのに、駅前まで誘導することが多いので、飲食店などに活用してもらえると良いと思う。

《駅までの道案内》

食事をする場所として駅前を案内するが、説明がしにくい。伝建から駅までの道案内の表示をしっかりとしてほしいが、伝建地区内にはあまり看板等をつけるのはよくないかもしれない。地区の外側やポイントに、矢印等だけでも表示してはどうか。

《観光客について》

- ・バスで来る観光客は短時間に大勢きて、道に広がって歩くので迷惑だという声がある。観光客の移動を考えると、駐車場から鍛冶町に入るところの信号は必要かもしれない。
- ・店の前で車を停めて買い物をする観光客がいる。観光客の自転車が無造作に置かれる、等で邪魔になることがある。

《保存修理と防犯・防災のこと》

景観の整備はわかるが、昔のやり方でなおしていくということになると、空き家も増えてきてセキュリティーや火災、耐震が心配。

《ポスター・掲示板》

ポスターを貼る場所がないと、イベントを知ることは出来ない。現状について特に違和感はないが、掲示板みたいなものがあれば、回覧板でまわすような地区のこととかも貼れていいのではないかな。

《電線地中化のこと》

電線を減らしたり、電柱の数を減らしたりすることはできるのか。
→整理をしてすっきりさせる、という手法はあるとのこと。

甚風呂「昔の湯浅」写真展

9月7日（土）～9月29日（日）まで甚風呂にて「昔の湯浅」写真展を行いました。

写真展では、大正5年に開通した有田鉄道（平成14年に全線廃線）の写真や、湯浅の浜の写真等が展示され、昔の湯浅を懐かしむ方や昔の湯浅の姿に驚かれる方も多くいました。

